

東京六大学野球秋季リーグ戦_対慶応第2戦 (2024/9/29(日)) 観戦報告

2024/10/1 企画委員会 須天

(試合結果) 明治が8対0で勝利しました (前日9/28(土)は3対3で引分け、これで9/29(日)までで1勝1分)。

(試合経過) 明治は2回に榊原の3ラン、5回に宗山の3ラン、7回は犠牲フライとタイムリー2ベースで追加2点をあげ、8-0の完勝でした。 (5回宗山選手の3ラン⇒)



(参加者数) 多摩支部からは6地域支部より有志7名、千葉県のみ原地域支部より2022年卒の女性1名(後述)の計8名が参加されました。ありがとうございました。



補足と感想) この日は涼しく最高気温25°Cの曇天、後半は雨が降ったりやんだり、時折強く降る厳しいコンディションでした。それでも観客は12,000人、今回も観客の3分の2は紫紺カラーで染まっていました。

スコアは終始リードを広げ完勝したものの、両軍投手とも球数多くフルカウントになるシーンが目立ち気が抜けませんでした。もっともこれは雨の中で応援する観客の一人として、大量リードがあるのにと思いつつ身勝手に長く感じただけだと思います。

明治のピッチャーは雨の中で指が滑るのか時折荒れつつも、必死に低めに投げ続けていました。

最後は内角低めの速球で三振に仕留め試合終了、慶応打線を相手に継投大成功、毛利・山田・菱川・浅利と繋いで誰も失点せず守り抜いた、「たいしたもんだ」です。

(千葉のみ原地域支部より参加されたYさん)

のみ原地域支部の向井さん(町田地域支部にも在籍)が「多摩支部向け案内書面」をのみ原地域支部内に配信、その案内を見てYさんは「向井さんも来ると思って参加してみました、初めて神宮球場に来て向井さんに電話したら『今日は仕事で行けない』と言われてしまって」とのこと。雨の中Yさんは一緒に最後まで観戦、我々の信濃町駅付近での有志昼食にも参加してくれました。ご参加ありがとうございました。

(続報) 翌日9/30(月)の第3戦は2-1で明治が勝利し勝ち点をあげ、現在明治はWと同率1位です。

(お詫び) 須天より8/16に試合開始11時とご案内し、試合前日9/28(土)の19時になって試合開始時刻が10時に変更されていたことに気づき慌てて訂正連絡しました。各地域支部の地域支部長様、ITご担当者様、ご参加の皆様には、たいへんご迷惑とお手数をおかけし、申し訳ありませんでした。結果として多摩支部のご参加者は9時半前に来場、Yさんが当初ご案内の10時半に来場されました。今後はもっと早く試合開始時刻を再チェックしお知らせいたします。

以上